

コロナ禍における 医工連携・製品開発事例

昨今の新型コロナウイルス感染症による医療需要の拡大も含め、質・量ともに拡張を続ける医療ニーズに対して、臨床現場を支える医療機器、各種用具、サービス等に関する利便性や機能性の向上が従来にも増して求められております。コロナ禍においても、産業界の技術・サービスを使って少しでも解決に結びつける、「医工連携」をスムーズに進めることが欠かせません。

そこで、今回のセミナーでは、ウィズコロナからアフターコロナの転換期における製品開発に向けた取組について議論いただきます。

開催日 令和3年11月9日(火) 18時30分～

場所 オンライン (Zoomウェビナーを使用します)

参加費
無料

基調講演 (約40分)

「ウィズコロナからアフターコロナに向けて 医工連携をどのように進めていくか(仮)」

西垣 孝行 氏 森ノ宮医療大学 保健医療学部/臨床工学科 准教授
NPOまもるをまもる 代表理事

開発事例講演・ディスカッション (約30～40分)

【コロナ対策における中小企業の製品開発事例】

「可変式ビニールテント型飛沫防止カバーの開発」

企業 藤原 和幸 氏

株式会社フルヤモールド (秋田県・精密プラスチック射出成形)
<https://www.furuyamold.com>

医療者 守澤 隆仁 氏 (共同開発者)

医療法人あけぼの会花園病院 臨床工学部長・透析センター技師長

お申込

参加ご希望の方は下記のサイトからお申込いただくか事務局メールアドレス (info@ikou-kawasaki.com) まで御名前、御所属、ご連絡先メールアドレスをご連絡ください。

<https://ikou-kawasaki.com/211109/>

・オンライン視聴はZoomウェビナーを利用します。



主催

川崎市 経済労働局

後援 (予定)

公益社団法人神奈川県臨床工学技士会 一般社団法人日本医工ものづくりコモンズ
公益財団法人川崎市産業振興財団

お問合せ

川崎市経済労働局 産業振興部 工業振興課 Tel. 044-200-2324
医工連携推進事業 事務局 Tel. 03-6809-8868 E-mail : info@ikou-kawasaki.com

